

JA佐渡

<http://www.ja-sado-niigata.or.jp>

2012
12
Vol.233



吉井管内のなかよし四人組

特集

平成24年産おけさ柿
販売情報

平成24年産おけさ柿販売情報

総括

1. 作柄

24年産のおけさ柿は夏場の高温の影響で着色が遅れ、昨年より1週間程度遅く収穫が始まりました。11月に入り、不順な天候や着色遅れからおけさ柿の収穫は過去に大きく大幅に遅れました。このことから、中央選果場では11月20日まで集荷日を延長して対応しました。

肥大状況は昨年同様に小玉でスタートしましたが、10月中旬以降肥大が進み、ほぼ昨年並みとなりました。本年は生理落果が少なく着果量は確保されたものの、日焼け果とカメムシ被害果が多く、庭先選果での規格外率も多く見受けられました。また、11月に入ると島内各地でアラレが降り、果実被害をもたらしました。

2. 販売

おけさ柿の販売は着色遅れなどの影響で、昨年よりやや1週間程度遅くスタートしました。先行産地の和歌山のたねなし柿の販売も昨年よりも大幅に遅れたため、おけさ柿の出荷と合わせて昨年を大幅に下回る相場で推移し、10月は非常に厳しい販売環境となりました。

集荷実績と販売状況

1. 集荷実績 (11月20日現在)

93, 769コンテナ

(前年比50%)

【内訳】

早生 最終実績

35, 706コンテナ

(前年比123%)

在来 集荷状況

58, 063コンテナ

(前年比90%)



全農調べ

2. 販売単価 (11月20日現在)

市場販売平均単価195円/kg
(1級) ※前年235円

早生柿の2級品率は21%(前年22%)

と高くなっています。また、昨年実績よりL玉以上の比率が低くなりました。平核無についても11月1日現在で16%(前年18%)となっています。

産地基盤維持対策の

具体化が求められます

気象災害による収量減少で生産意欲減退が加速し、産地基盤はさらなる縮小が懸念されます。

生産量が減れば出荷経費などの負担も増えます。販売対策と産地の維持対策は両輪で進めなければなりません。

将来的な基盤確保とともに収量・品質の向上のための改植、女性生産者、新規栽培者、経験の浅い生産者への指導サポート等、担い手対策の強化が必要です。

そのためにも、関係機関やJAとともに具体的な目標を持ち、体制づくりなど協議し産地全体で実践してゆきましよう。

おけさ柿—ユース

入間万燈まつりでおけさ柿の販売促進

10月27～28日に埼玉県入間市で開催された「第34回入間万燈まつり」に佐渡物産展コーナーが設置され、おけさ柿の販売促進活動を行いました。

おけさ柿の販売は物産展の人気コーナーで、当日は朝からおけさ柿を買い求める人で長蛇の列ができるほどの盛況でした。



おけさ柿の販売コーナーは長蛇の列ができる人気でした

札幌でトップセールス

J A全農にいがたとおけさ柿産地J Aが10月に札幌市中央卸売市場でトップセールスを行いました。J A佐渡からは高橋会長が参加し「色よし、味よし、品質よし」のキャッチフレーズでおけさ柿をPRしました。

③おけさ柿 東日本大震災被災地へ

J A佐渡は、仙台の仮設住宅に住んでいる東日本大震災の被災地者に向けておけさ柿約150kgを贈りました。

11月14日に中央選果場での出発式を行い、柿を仙台まで運ぶN P O法人ワンファミリー仙台の理事・津田政明さんにおけさ柿が手渡されました。

同法人は昨年、仮設住宅に住んでいる高齢者を中心に佐渡産おけさ柿を届けたところ、大変おもしろいと好評だったとのことで、今年もJ A佐渡から寄付する予定です。

津田さんは「仮設住宅で孤立しがちな高齢者のコミュニケーションの場となっている集会場におけさ柿を届けて元気になってもらいたい」と話し、J

A佐渡高橋会長は「生産者が一生懸命作った柿をおいしく食べていただきたい」と話しました。



N P O法人ワンファミリー仙台の理事・津田政明さんに柿を手渡す高橋会長

J Aファーム佐渡があんぼ干柿の出荷開始

J A佐渡が出資して今年発足した農業生産法人(株) J Aファーム佐渡があんぼ干柿の出荷を開始しました。作業員6人で1日平均700パックの製品を作っており、今年度は1万5,

000パックの出荷を目指しています。

贈答用あんぼ干柿の
取り扱いには12月14日まで



きれいなアメ色でゼリーのよう
なとろける食感の「あんぼ干柿」
はお茶うけにも最適です。

「あんぼ干柿」

250g×6パック入り

4,000円(送料・税込み)

特選あんぼ柿「柿姫」

700g入り

3,300円(送料・税込み)

J A佐渡農畜産物販売センター
電話 22・4116

平成24年度(第37回)
「ごはん・お米とわたし」
作文・図画コンクール
入賞作品発表

11月号でお知らせしたとおり、JA新潟中央会と新潟県米消費拡大推進協議会が主催する第37回「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクールの入賞・入選者が決定しました。

今月は、図画部門で最優秀賞を受賞した2作品と入賞・入選者をご紹介します。

(応募作品については、12ページ「ほかの作品」でシリーズとしてご紹介しています。)

●最優秀賞

新潟県知事賞

「トキにも人にもやさしい米づくり」

金井小学校6年
仲川真梨亜さん



図画部門

●優秀賞・JA新潟中央会長賞

海老名篤朗 (金井小4年)

●優良賞

仲川 心羽 (金井小1年)

中川 はな (金井小2年)

鈴木 宏弥 (金井小3年)

●入選

東 煌士朗 (金井小1年)

伊藤 叶江 (金井小1年)

高橋 凜 (金井小2年)

松井 里香 (金井小2年)

北見 晴菜 (金井小3年)

関口紗由梨 (金井小3年)

金田 楓 (金井小4年)

中村 和花 (金井小4年)

●最優秀賞

北陸農政局長賞

「田植え」



佐和田中学校3年
佐々木琴乃さん

後藤 花菜 (金井小5年)

金田 菫 (金井小5年)

石塚 健生 (高千小6年)

●学校奨励賞

金井小学校・佐和田中学校

作文部門

●優秀賞・NHK新潟放送局賞

山郷 一龍 (後山小6年)

●優良賞

坂下 桃子 (金泉小5年)

●入選

本間 水晶 (前浜小2年)

「さど食育川柳コンクール」
2012入賞作品発表

新潟県佐渡地域振興局が主催する「さど食育川柳コンクール2012」の入賞・入選者が決定しました。

●最優秀賞

小学生の部

「この野菜

農家のあいが こもってる」

末武 貴和 (両津小3年)

中学生の部

「野菜嫌い 母の料理で 克服だ」

石井 亜美 (佐和田中3年)

一般の部

「うす味に

慣れて野菜の うまみ知る」

深井 博子

(伝統文化と環境福祉の専門学校)

小学生の部

●優秀賞

「大空の

トキが見おろす おけさがき」

仲川真梨亜 (金井小6年)

「地産地消 安心野菜を 丸かじり」

土屋 優里 (畑野小5年)

「スイカ割り

スイカの方も ドキドキだ」

加藤 誠至 (沢根小6年)

「かきがる

ことしもぐうと はらがなる」

渡邊 乃愛 (河崎小1年)

「大切な 野菜の命 いただきます」

井藤 友紀 (金井小6年)

「おみそしる

やさいがいっぱい 金メダル！」

渡辺 智花 (相川小2年)

●入選

「アイスより

フルーツ食べて 腸！元氣」
稲辺 潤平（八幡小4年）

「太陽の 愛がつまった 野菜たち」

甲斐 亜柚（両津吉井小6年）

「なすトマト

畑に行くと 八百屋さん」
斎藤 篤（畑野小4年）

「夏やさい 食べて元気に 夏休み」

高橋 樹（八幡小4年）

「佐渡産の 野菜を食べて 野菜好き」

金賀 絢香（畑野小4年）

「愛情と 野菜がたっぷり うちごはん」

高橋 民陽（真野小6年）

「ばあちゃんの

野菜が佐渡を 健康に」
猪股 昇悟（赤泊小2年）

「サプリより

佐渡の果物で ビタミンを」
高津 愛斗（両津小5年）

「佐渡さんの

くだものやさい おいしいよ」
横田 草介（金泉小5年）

「大好物 米、柿、ブリかつ 佐渡一番」

吉村 未央（金泉小6年）

中学生の部

●優秀賞

「七色の 野菜を食べて 病なし」

中川 隼斗（赤泊中3年）

「カキと柿 佐渡の文化だ 食の島」

池田かおり（高千中2年）

「カラフルに 盛られた野菜 母の愛」

阿部 夏輝（佐和田中1年）

「二皿の 野菜を増やして かせ予防」

北見 太一（金井中2年）

「かぶりつく しみ出る果汁 旬の味」

田邊 祥太（佐和田中1年）

「ばあちゃんの

つくった野菜で 旬を知る」
齊藤 有輝（佐和田中1年）

●入選

「ベジタブル

食べたら元気 佐渡パワー」
計良 充哉（金井中3年）

「佐渡産の 野菜を食べて いい笑顔」

坂田 拓海（金井中1年）

「太陽と 愛情浴びた 佐渡野菜」

坂野 真由（前浜中3年）

「未来へと 笑顔野菜で つなごうよ」

葛原 幸乃（金井中2年）

「地産地消 とれたて野菜 旬の味」

山本 実雨（佐和田中3年）

「あざやかに 食卓彩る 佐渡野菜」

伊藤未沙貴（金井中3年）

「佐渡の柿 甘さと笑顔が つまってる」

加藤 優一（佐和田中1年）

「佐渡が島 米ある柿ある りんごある」

森 悠人（金井中2年）

「雪がとけ

そろそろ春かな ふきのとう」
佐々木将人（赤泊中2年）

「お菓子より

小腹がすいたら 果物を」
勝谷 琴美（赤泊中2年）

一般の部

●優秀賞

「くだものと

野菜でなれる 佐渡レディー」
渡部 舞（羽茂高校2年）

「飲む野菜 それより健康 噛む野菜」

本間 俊男（畑野）

「健康と 季節が届く 地場野菜」

本間 恵子（畑野）

「美人母 若さのひけつは 佐渡野菜」

中川 佳亮（羽茂高校2年）

「わが家では

菜果料理で 医者いらす」
野田ま里子（新穂）

「食卓に 野菜が並ぶ ドック前」

村川健太郎（佐和田）

●入選

「ひと工夫 母のアイデア 野菜好き」

末武真紀子（両津）

「佐渡野菜 栄養満点 味百点」

中川あかね（羽茂高校2年）

「いちごさん まっかにもえる 恋のいろ」

坂田 愛

（佐渡特別支援学校高等部3年）

「じじばばの 愛情一杯 自家野菜」

高津 明子（両津）

「梨なのに 色あり味あり 文句なし」

中嶋 優也（相川高校3年）

連載

JAグループがめざすもの

～第26回JA全国大会決議より～

協同組合の力で農業と地域を豊かにする『次代へつなぐ協同』をテーマとした議案が決議されました。決議内容から、今後のJAグループがめざす姿について連載でご紹介します。

豊かで暮らしやすい地域社会の実現に向けて

●JAくらしの活動とJA事業で組合員の協同の取組みを支えます。

組合員のニーズや思いを食農教育や高齢者生活支援などJAくらしの活動を通じてサポートし、JA事業と連携して、くらしを総合的に支えます。

注) JAくらしの活動とは

組合員・地域住民がくらしの中でのさまざまな思いやニーズを実現していくために行う自主的な取り組みを、JAが食農教育や高齢者生活支援などを通じてサポートする活動のことです。



経営基盤強化

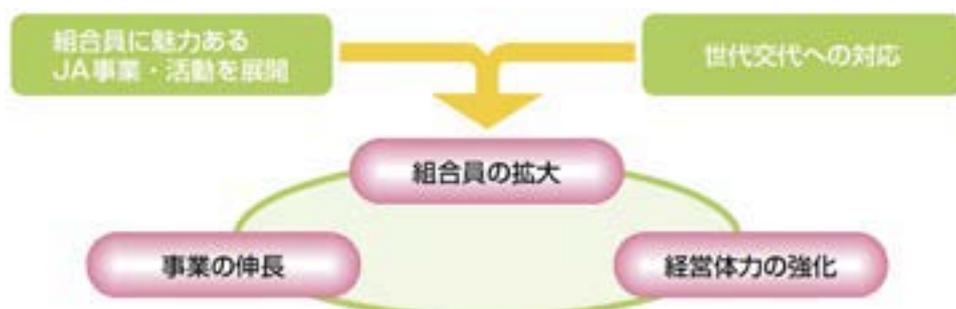
地域に根ざしたJAの経営ビジョンを描き、組合員に向きあう事業・経営を展開します。

●組合員とのつながり強化で魅力ある事業展開をはかります。

組合員との距離がはなれたといわれますが、支店をはじめ組合員との接点部門を強化して組合員・地域住民が求める事業・活動をすすめます。

●組合員の世代交代への対応を強化します。

組合員の世代交代がせまるなか、農地や資産の相続や農業・くらしのさまざまなニーズに応える提案を行います。



JA佐渡米販売情報

24年産佐渡米販売状況

11月15日現在

コシヒカリ	主食用販売計画(トン)	販売実績		主食用契約率(%)
		数量(トン)	前年同期比(%)	
佐渡地区	16,363	2,764	79	22
新潟一般	123,058	13,430	61	16
魚沼地区	19,546	3,315	76	23
岩船地区	14,220	1,872	72	19

店頭販促イベント報告

JR上野駅で佐渡物産展

10月25・26日にかけて、JR上野駅にてうまさぎっしり新潟 佐渡フェア「佐渡来いっちゃん市場」が開催されました。この催しの目的は佐渡観光のPRと新米や野菜、加工品など佐渡で生産されたものをPRすることです。

JA佐渡からも販売協力員として参加し、佐渡の果菜類や佐渡特産の海産物（わかめ・サクラ干し）の他、米粉を使ったお菓子などを販売しました。また、今年とれた佐渡産コシヒカリ（朱鷺と暮らす郷づくり認証米）は量り売りでご提供し、手軽に持ち帰りできることから、たくさんの方に足をとめて買っていただきました。



イベントは大盛況で、たくさんの方々がお土産として佐渡の特産品を買っていかれました。

こだわり米専門店で店頭販促

11月9・10日は、5つ星お米マイスターのいるこだわり米専門店「スズノブ」店頭で販売促進イベントを行いました。消費者に認証米の新米、さどっ粉パンの試食をしていただくことで、朱鷺と暮らす郷認証米とさどっ粉の販売促進を図りました。

あわせて、ご飯に合う佐渡産海産物、加工品や、おけさ柿等の農産物、乳製品などの販売、認証米の2合パックのプレゼントを行って佐渡食材をPRしました。



佐渡米ファンの拡大に向けて、おいしさをPRしました。



餅つき



体験セリ

JA佐渡グループや市場などが主催する「佐渡ふれあいアッセまつり」を11月3日に開催しました。今年もたくさんの方にご来場いただき、農畜産物の販売や体験コーナーなどの催しは大変賑わいました。

輝けふるさと! 創ろう佐渡の未来 第16回 佐渡ふれあいアッセまつり開催



女性部お休み処



地場野菜直売コーナー



青年部屋台



みかんスプーンレース



Jaaたけやお笑いライブ



縄づくり体験

3位 岩首 (両津)
準優勝 さわか (両津)
優勝 佐和田 (両津)
年金友の会親善
ゲートボール決勝大会

特別賞 梅津保育園 (両津)
特別賞 中興保育園 (金井)
特別賞 金井新保育園 (金井)
優良賞 松ヶ崎小・中学校 (畑野)
優良賞 二宮小学校 (佐和田)
最優秀賞 河崎小学校 (両津)
バケツ稲づくりコンテスト

優良賞 本間 美和 (佐和田)
優良賞 計良 富雄 (金井)
最優秀賞 藤本 久 (小木)
おけさ柿品評会表彰

生産組織表彰
菜菜きて屋まの (真野)

ふれあいアッセまつり表彰者

(敬称略)

全国和牛能力共進会・高千家畜市場報告

10月25～29日にかけて長崎県で開催された第10回全国和牛能力共進会で、佐渡の種牛2頭が1等賞（優等賞・1等賞・2等賞のうち）に入賞しました。入賞したのは菊池哲也さん（赤泊）の「かなご号」と、梶井佐武郎さん（相川）の「めぐみ号」です。

11月2日には高千家畜市場が開かれ、子牛一頭あたりの平均単価は、7月の前回開催時より25、4200円高い400、957円でした。



全国からブランド牛が集結した全国和牛能力共進会

地域の高齢者を招待「ほほえみ広場」開催

助け合い組織ほほえみ会は11月17日に八幡館で「ほほえみ広場」を開きました。

この催しは年1回、一人暮らしの高齢者等を対象に、入浴や昼食会、ほほえみ会会員等による演芸などを楽しみながら交流を図っていただく目的で開催しています。

今年は約160人が参加し、語り部による民話や手品ショーなどを楽しんでいただきました。



大黒舞などの演芸が披露されました

青年部が千葉県の農業事業視察研修

JA佐渡青年部は11月15・16日の2日間、千葉県で農業視察研修を行いました。

今回視察に訪れた農事組合法人・和郷園は、銚子から成田に至る農村地帯の若手の方々を中心とした農家を会員とした出荷団体です。青年部員は環境循環型農業や契約栽培の仕組み、担い手の確保等について説明を受け「佐渡農業に役立てるよう活動していきたい」と話していました。



農事組合法人・和郷園を視察する青年部員

組合員・地域の皆様に日頃の感謝をこめて収穫感謝祭開催

11月は高千・佐和田・真野・小木・赤泊・両津・加茂の各支店、出張所で収穫感謝祭を開催しました。

地場農産物の直売や農機・自動車展示会等に加え、趣向をこらした催しもを行いました。



新鮮な地場野菜や加工品の販売コーナー（加茂出張所）



女性部員による演芸ショー（真野支店）

畑野農業倉庫に太陽光発電施設を設置

JA佐渡では、畑野農業倉庫（宮川）に島内企業・団体としては初の「再生可能エネルギーの固定価格買取制度」を利用した太陽光発電施設を設置しました。

倉庫屋上に設置した太陽光パネルで発電した電気は、東北電力が固定価格で買い取り、各家庭への電力供給に利用されます。11月28日には関係者やマスコミを招いて施設説明会を開催しました。



畑野農業倉庫屋上に設置された太陽光パネル

12月23日 佐和田セルフスタンドオープン

日頃、組合員の皆様をはじめ地域の多くの方からご利用いただいております佐和田スタンドが、12月23日（日）にセルフスタンドとしてリニューアルオープンします。このオープンを契機として組合員をはじめ地域の方々から一層喜んでいただけるサービスに努めてまいりますので、引き続き多くの方からのご利用をお待ちしております。



完成イメージ図

新JA-S S現金カード会員募集

ご利用にあたっては、新JA-S S現金カード会員へのご加入をお勧めします。給油所職員へお申し付けください。

※現在JA-S Sカード会員の方は、リニューアル後もこれまで同様にご利用いただけます。

《新JA-S S現金カード会員特典》

● 会員割引でガソリン代がお得！

● セルフスタンドでの現金取引でJA佐渡総合ポイントが貯まる！

新メンバーズカードご入会と同時に総合ポイント会員へも同時加入いたします。

※これまでに、総合ポイント会員であった方は特にご加入手続きはございません。

※また、JA-S S現金カード会員の方で、総合ポイント未加入の方は自動で総合ポイント会員となります。

● 今までなかった方にも、毎月、個人別のお取引明細を発行いたします。

※現在JA-S S現金カード会員に登録されている方は、基本的に変更のお手続きはございません。新たなカードを自動発行いたします。

《組合員加入でさらにお得!! 平成25年3月から組合員割がスタートします。》

● 平成25年3月からすべてのJA佐渡の給油所で組合員割引を実施します。

《JAの組合員以外の方は新JA-S S現金カード会員入会と同時に組合員加入がお勧めです。》

● 組合員割引価格でご利用できます。

● 新たに組合員加入された方に、総合ポイント2,000ポイント進呈

● すべての組合員に年1回200ポイント進呈

※准組合員加入時には出資金2,000円をいただきます。

JAカード会員募集

給油代金のお支払いには、便利なJAカード（クレジットカード）もお勧めします。

● クレジット請求時にガソリンリッターあたり2円割引実施中！

● JA総合ポイントとセットなので、給油金額に応じてニコスポイントと総合ポイントの両方が貯まります。

※クレジット決済の場合は農業所得申告支援システムにデータが反映されません。



JAカード

(JA佐渡総合ポイントカード一体型)

オープンキャンペーンのお知らせ

オープンの12月23日からは、金井・両津セルフも同時開催でお得なキャンペーンを実施いたします。詳しくは店頭のお知らせや、新聞折り込み等をご覧ください。



新潟厚生連
佐渡総合病院からの

医療のお話

「新生児聴覚

スクリーニング検査」



耳鼻咽喉科医長

本間 悠介

新生児聴覚スクリーニング検査とは生まれたばかりの赤ちゃんのきこえの検査のことです。赤ちゃんが言葉を覚えておしゃべりするようになるには、お父さんやお母さんの言葉をたくさん聞くことがとても重要です。つまり、難聴があると言葉の発達に大きな影響が出るのです。軽度の難聴でも、将来学校の勉強で困ることがありますし、重度の難聴では言葉を覚えられないこともあるため、可能な限り早い時期に発見し対策を取ってあげることが重要です。このような難聴を持つ赤ちゃんは1000人に1人の割合で生まれてくると言われています。

新生児聴覚スクリーニング検査とは生
現在脳波を使った簡単な聴力検査（A
ABR）や音に対して耳の中の反応を見
る検査（OAE）などが使われています。
しかし、この検査はあくまで難聴の疑
いがないかをみる検査です。どのくらい
のきこえの悪さなのかなどの詳しい評価
はできません。また、きこえが悪いかの
判断はまだ赤ちゃんではなかなかできな
いのも実情です。この検査で難聴が疑わ
れたら必ず早期に耳鼻咽喉科を受診し、
精密検査で実際に難聴があるのか、どの
程度の難聴があるのかを確認することが
重要です。

現在、新生児聴覚スクリーニング検査
は新潟県においても普及してきており、
お産を取り扱う病院の多くで行われるよ
うになってきています。佐渡総合病院で
も、佐渡で生まれてくる赤ちゃんたちの
ために来春以降に導入の方向で検討中
です。

はつらつ女性部

西津支部

活動報告

歌見のグループサロン「七滝」をご紹介します。名前の由来は、昔集落に七つの滝があったとのこと。

4月に福祉でサロンを立ち上げることを知り、JA女性部も仲間入りすることにしました。毎月、料理や手芸等をして楽しんでいきます。今回は部員の平竹先生にお願いして、クラフトテープで小さな籠を編んで分館の文化祭に出品しようとみんな一生懸命に取り組んでいます。

出来上がった作品を並べて、テープの配色や飾りの取り付け等を評価しあって和やかな一日を過ごしました。次回は大きな籠に挑戦しようと思気込んでいます。

今後色々な行事に参加し活動して仲間作りをしたと思います。

興味のある方のご参加をお待ちしております。

西津支部 山崎 和子



なごやかに籠作りを楽しむ部員の皆さん



個性豊かな作品が完成



「青年部野立て看板コンクールで最優秀賞受賞」

J A 佐渡青年部新穂支部



最優秀賞に選ばれた野立て看板（新穂支店前に設置）

J A 佐渡青年部新穂支部は、J A 新潟県農協青年連盟が実施した平成24年度「野立て看板・アートコンクール」に出品し、見事、看板部門の新潟県最優秀賞に選ばれました。（出品数11点）

J A 佐渡からは新穂支部と真野支部が看板部門に出品しており、農政広報活動の一環として、地域住民（消費者含む）の共感が得られるような手作りの看板等を通じ、農業のある地域づくりの大切さをアピールしています。

新穂支部では看板に込めた思いを「佐渡はトキのヒナ誕生や世界農業遺産に日本で初めて認定されるなど、安全・安心な農産物の島として注目されています。TPP参加では環境を守りません。佐渡の環境を守りたいという思いを込めて作成しました」と話しています。

新穂支部の作品は「J A 青年組織手づくり看板全国コンクール」に出品されます。

なの場

ぼくらの作品

第37回「ごはん・お米とわたし」 作文・図画コンクール応募作品より

●前浜小学校2年 本間 水晶さん

「お米おいしい大すき」

わたしは、オムライスが大すきです。お父さんが、たまごのぶぶんがとろとろのオムライスをつくってくれました。その上、子どもたちがよろこぶように、すてきなことをしてくれました。それは、「みずき・ゆうき・ちあき」と、きょうだいの名前をケチャップで書いてくれたのです。

「すーいー！おとうさんありがとう。これならおいしいっばいたべれるよ。」

と、言いました。いつもは、あまりたべないわたしですが、ずっとたべつづけました。

でも、と中でおなかがいっぱいになったところ、お父さんはもう一つくふうしてくれました。のこったところに、デミグラスソースをかけてくれたんです。おかあさんが、

「ぶっちがおいっい。」
としつもんしたので、

「うーん。デミグラスソースかな。」
とこたえました。おかげで、のこさずたべることができました。

オムライスのごはんは、にいぼのじいちゃん、ばあちゃんがつくってくれたお米です。今年の春、わたしも田うえの手つだいをしました。田んぼには、おたまじゃくしやかえるがいて、空には、トキが見えました。とてもきれいな羽の色で、びっくりしました。

田うえをしたところは、ただの草に見えたけど、今では小さなお米がついています。

「もうすぐでいねかりだ。みずきがたくさんたべれるように、お米がたくさんみものといいな。」

と、じいちゃんは言っていました。

お米をつくるじいちゃんばあちゃん。オムライスにりょうりしてくれるお父さんおかあさん。みんなにかんしゃしていただきます。

三年生になると、学校のそう合学しゅうで田うえやいねかりをします。田んぼの生きものしらべもします。今からたのしみです。



「販売員の資格を取りたい」

大学を卒業し、今年からホームセンタームサシで働いています。お客様に「ありがとうございます」と声をかけていただくことが仕事の励みになっています。休日はドライブへ行ったり、友人と出かけたりと、どちらかと言えばアウトドア派です。今後の目標は販売員技能の資格取得です。理想の男性像は、価値観の合う、行動的な人です。

今月の さわやかさん



金井支店管内（千種）
なかがわ ゆみ
中川 友美さん

みんな のひろ



金井支店管内（中興）
ほんま あさこ
本間 朝子さん（76）

「今後も自分なりに型にはまらず
なおい層自然体で無理をしないよう
健康第一で過ごしていきたい」と元氣
よく話していただきました。

「自然体で無理をしないこと」

いきいき人生

短歌（川柳・俳句）や料理・旅行・
体操・ドライブなど幅広い趣味が多
く人と接するのが好きな本間さん。
短歌は10年前から詠み始め、「ゆっ
くりしている時や心が豊かな時に詩
が浮かんできて題がなく思いのまま
かける事が大好きです」と話す本間
さん。

健康に気を使っていることは自宅
で体操や毎朝ご飯の前に自家製のカ
ボスジュースを飲んでるそうので
す。

アイドル 今月の愛撮る!!



両津支店管内（春日）
のい まいの
野井 舞乃ちゃん（1歳）
父 孝之さん 母 真奈美さん

好奇心旺盛な舞乃ちゃんはいたずら盛りで少しやんちゃな女の子です。

好きな食べ物はかぼちゃとバナナで好きな遊びはNHKの「いないいないばあ!」を見て元気いっぱい跳ねて踊ることです。ご両親は「健康で元気に育てほしい」と願っています。

お知らせ

灯油キャンペーン実施中

★キャンペーン期間

平成24年12月31日（月）まで

★内容

①セルフスタンド店頭では、灯油をキャンペーン価格で給油いただけます。

②有人スタンド店頭では、灯油18ℓ以上給油で景品を差し上げます。皆様のご来店をお待ちしています。

灯油定期配送のご案内

灯油のご購入にはお得な灯油定期配送をご利用ください。

★ご利用時に提出いただくもの

灯油定期配送申込書（ガソリンスタンドにございます）

★定期配送価格

灯油注文配達より1ℓ^引／4円引き

★対象となる容器

200リットル以上の灯油タンク・灯油容器

★配達時期

月1回定期的に配達します。（翌月の配達予定をお知らせします。最寄のJAガソリンスタンドまでお申込みください。

新JA・SS現金カード会員募集中

JAのセルフスタンドご利用にあたって、便利な新JA・SS現金カードをお勧めします。給油所職員へお申し付けください。



長い間ご利用になっていない貯金通帳・証書について

お預け入れいただいたまま、長い間出し入れがなく、お取引の動きのない状態となっている貯金はございませんか？

残高1万円以上の貯金については、お取引の動きがない状態がおよそ10年になると、郵送によるお知らせをしていますので、お引越しの際は住所変更のお手続きをお願いいたします。

また、長い間お取引の動きがない貯金をお引き出す際は、窓口でのお手続きが必要になる場合がございます。

す。もし、貯金通帳・証書やお取引印が見当たらない場合は、ご本人が確認できる資料や口座の支店名や口座番号がわかる資料等が必要となります。詳しくはお取引の店舗にご照会・ご相談ください。

佐渡ふれあいアッセまつり募金結果のご報告

「第16回佐渡ふれあいアッセまつり」の「チャリティ豚汁・おにぎりサービス」コーナーにおいて集まった募金は左記の通りです。この募金は東日本大震災の被災地に義援金として寄付いたします。みなさまのご協力ありがとうございました。

募金額 23,669円

10月末 JAの概況

	前年比
組合員数	15,151人 (▲134人)
(内正組合員数)	(9,357人) (▲372人)
(内准組合員数)	(5,794人) (238人)
貯金	1,148億4,285万円 (39億7,194万円)
貸出金	205億527万円 (14億337万円)
共済保有高(保障)	4,711億5,441万円 (▲124億9,406万円)
購買品供給高	36億9,120万円 (▲2,868万円)
販売品販売高	40億3,213万円 (8億4,145万円)

経営管理委員会だより

10月22日開催の主な協議事項

①第7次中期3カ年計画の基本方針について

②組合員大会議案審議委員の選任について

理事会だより

10月17日開催の主な協議事項

①就業規程の一部変更について

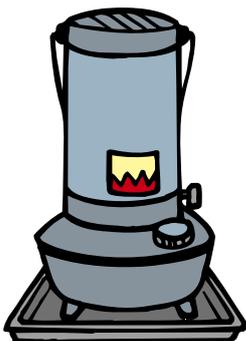
②コンプライアンスマニュアルの一部変更について

③一般貸出しについて

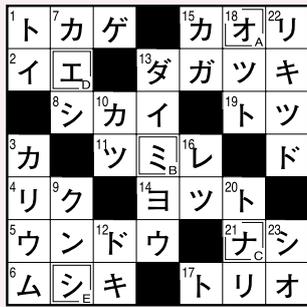
④反社会的勢力との取引排除規則の一部変更について

⑤出資口数の減口について・1

⑥出資口数の減口について・2

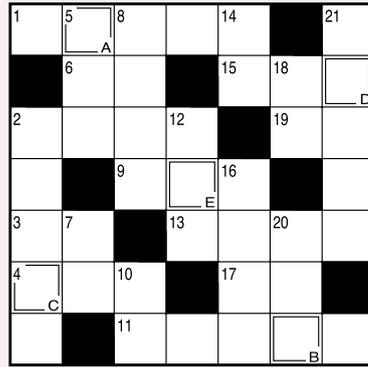


★ 10月号の答え
オミナエシ



【締め切り12月20日(木)消印有効】
※正解者の中から抽選で5名の方にJA商品券を差し上げます。
当選発表は2月号誌面。

クロスワード
に挑戦!!



【解き方】
クロスワードを解いてA～Eの二重ワクの文字を並べると、一つの言葉ができます。それが答えです。

10月号の当選者

酒井 益次郎さん/日野尾 達夫さん/後藤 絵理佳さん
三浦 シゲノさん/柴坂 誠子さん
皆様にご記入いただいた個人情報につきましては、当広報誌に利用する以外使用いたしません。

夕テのカギ

- ②一年の一番最後の日
- ⑤真っ赤におこった炭火のこと
- ⑦マグロを英語で言うところ
- ⑧角度を測る道具
- ⑩飛行機で運ばれる——メール
- ⑫カラスの足跡と呼ばれるしわができる場所
- ⑭キャンドルからポタリと垂れます
- ⑮ご近所との——を大切に
- ⑯白ときねを使ってつきます
- ⑰——に掛けて育てたまな娘
- ⑱通うのは満3～6歳の子ども

ヨコのカギ

- ①リスが餌を詰め込むところ
- ②帯締めに通す飾り
- ③チョウはこれを求めて花から花へ
- ④——あれば憂いなし
- ⑥食パンの塊を数えるときに使う言葉
- ⑨——までに約束を果たした
- ⑪水を張って汚れた食器を漬けます
- ⑬てこの支点・——・作用点
- ⑮ダウンジャケットに詰められているもの
- ⑰歩き疲れると棒になります
- ⑱母の連れ合いです

エコープマーク推奨品

エコープ

麴漬けの素 (たくあん漬用)

左下のクーポン券を切り取って、お近くのAコープ店にご持参ください。対象商品の特典価格にてご提供いたします。



- ☆対象商品
- 「エコープ 麴漬けの素 (たくあん漬用)」
- ☆規格 836g
- ☆特典価格 (税込) 798円 (当店定価988円)
- ☆ご利用期間 平成24年12月1日～12月31日

エコープの得する情報

エコープ麴漬けの素のご紹介

JAエコープ佐渡
販売課長 遠藤 友紀雄

エコープ麴漬けの素 (たくあん漬用) 836g

1. 商品紹介

- ・国産の米と米麴を使用しています。
- ・本品1袋で生大根15kgが漬かります。
- ・ぬかで漬けるたくあんと比べて、早く漬け上がります。

2. 使い方

- ①生大根15kg (葉を落とした状態での重さ) を用意します。
- ②タテ半分に切ります。
- ③大根に420～480gの塩をすりつけ、24kgの重石をして5～7日間塩漬けます。
- ④漬かった大根をザルに上げ、水切りをします。(塩漬け液は捨てます)
- ⑤麴漬けの素 (本体、甘味料、着色料) と砂糖600g、追加塩30～60gを混合します。
- ⑥塩漬けた大根を混合した素で漬けます。はじめは12kgの重石で、水が上がってきたら軽くします。
- ⑦涼しい場所で保存をして15～20日目から食べられます。軽く水で洗ってお召し上がりください。

3. ポイント

干し大根を使用した場合には乾燥後の重さで12kg用意します。麴漬けの素、砂糖、甘味料、着色料、塩を混合して本漬をします。塩は寒冷地帯の場合、400gを使用します。

まじとりせん
エコープ推奨品クーポン券
エコープ 麴漬けの素 (たくあん漬用) (798円)
*クーポン券1枚で1品限り。
ご利用期間 平成24年12月1日～12月31日

食べて み〜っちゃん



女性部相川支部
つちや えみこ
土屋 笑子さん

朝食にぴったりの
レシピをご紹介します



米粉とかぼちゃのパン & 大根菜の小女子あえ

材 料

米粉とかぼちゃのパン（1斤分）

米粉（ミックス粉）……………350g
塩……………小さじ1
砂糖……………大さじ1
卵……………1個
牛乳……………150cc
バター……………1.5g
ドライイースト……………4g
スキムミルク……………大さじ1
かぼちゃ……………100g
（今回は女性部栽培の坊ちゃんかぼちゃを使用）

大根菜の小女子あえ（4人分）

大根菜……………150g
ピーマン……………2個
人参……………50g
小女子……………50g
ブロッコリー……………1房
ごま……………少々
塩……………少々
七味（お好みで）……………少々

作り方

米粉とかぼちゃのパン

1. かぼちゃをふかしてつぶし、ペースト状にする。
 2. ボウルにすべての材料を入れ、よくこねる。
 3. 生地が乾燥しないように濡れ布巾をかけて2時間発酵させる。
 4. オーブンで20～25分焼いて出来上がり。
- ※ホームベーカリー器で作る場合は、材料をすべて一度にセットします。（ドライイーストはイースト投入口に入れる。投入口がないものは粉の上のにのせる。）

大根菜の小女子あえ

1. 大根菜はざく切りに、ピーマン・人参は千切りにする。
2. ピーマン・人参を先に炒め、火が通ってきたら大根菜と小女子を加えてさっと炒める。
3. ごま、塩、七味（お好みで）で味付けし、彩りにゆでたブロッコリーを添えてできあがり。

ワンポイント

- ・米粉のパンはオーブンで焼くともちもちとした食感がより楽しめます。
- ・大根菜には、カルシウムやビタミンCが豊富に含まれています。

この献立の栄養価（1人分）

エネルギー	254kcal	たんぱく質	9.5g
脂質	8.1g	塩分相当量	2.5g



日本の食と農業を守るために TPP参加交渉反対